

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス カムさぁ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 3月 1日		～ 令和 7年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和 7年 3月 1日		～ 令和 7年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	世代間交流を通して、互いに支え合い、対人関係において大切なコミュニケーション力やマナー等の習得を目指す。 高齢者との世代間交流を支援している。 児童と高齢者がお互いに交流し支え合える関係がコミュニケーション能力の向上に繋がると考えている。	併設の高齢者グループホームとの交流や母体の高齢者施設との交流を積極的に行っている。	地域との交流を通して、更にコミュニケーション力やマナー等の習得を目指す。
2	地域交流では、地域とつながりを意識し、充実した日々を送っていただきたいと支援に努めている。児童及び保護者の希望に応じ、地域や保護者と協力し行事等への参加や開催を積極的に行っている。	長期休業の時期など、児童の安全が保たれる体制を整えた上で積極的に参加している。	今後も感染予防対策等を講じ地域行事への参加の機会を支援していきます。
3	社会福祉連携推進法人ジョイント&リップルの活用による障がい者就労施設との連携や就業体験・見学・生涯支援の実施。	これまでの児童の育成、高齢者の介護、障がい者の支援などそれぞれの分野で福祉事業を行ってきましたが、これからの福祉的課題の複雑化・複合化に対応していきます。	地域住民一人一人が福祉の心を持つことで、豊かな成長を続ける地域づくり、未来を担える人々を少しでも増やす取組みとして社会福祉連携推進法人ジョイント&リップルの活動を推進していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	医療的ケア児支援では、十分な支援体制が整っていないため対応が十分ではありません。		
2	個別支援における専門職による専門的機能訓練やリハビリ訓練。十分な支援体制が整っていないため対応が十分ではありません。		
3			